**6/11**

**日米豪 中国の海洋進出 “不法な活動に反対” 共同声明を発表**

岸防衛大臣は、アメリカとオーストラリアの防衛担当の閣僚と会談し、南シナ海の状況に深刻な懸念を共有し、中国の不法な海洋権益に関する主張や活動に強く反対することなどを盛り込んだ共同声明を発表しました。

「アジア安全保障会議」に出席するため、シンガポールを訪れている岸防衛大臣とアメリカのオースティン国防長官、オーストラリアのマールス国防相は、11日午後に会談し、共同声明を発表しました。  
  
この中で3氏は、中国による海洋進出を念頭に、厳しさを増す東シナ海の安全保障環境を懸念し現状の変更を試み、緊張を高める威圧的で一方的な行動に強く反対するとしています。  
  
また、南シナ海の状況について深刻な懸念を共有し、中国の不法な海洋権益に関する主張や活動に強く反対することで一致しました。  
  
そして、台湾海峡の平和と安定の重要性を強調し、両岸問題の平和的な解決を促すとしています。  
  
このほか、3氏は、インド太平洋地域の安全や安定を確保するため、具体的で実践的な取り組みを進めていくことを確認しました。  
  
具体的には、自衛隊、アメリカ軍、オーストラリア軍による共同訓練を強化し、即応性を向上させるほか、安全保障関連法で可能になった自衛隊が他国の艦艇などを守る「武器等防護」の任務を3か国の活動の中で初めて実施するなどとしています。[日米豪 中国の海洋進出 “不法な活動に反対” 共同声明を発表 | NHK | 南シナ海問題](https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220611/k10013667941000.html)

# 6/10

# 対ロシア追加制裁 貨物自動車など輸出禁止へ 萩生田経済産業相

ウクライナ情勢をめぐって萩生田経済産業大臣は、ロシアに対する追加の制裁措置として、貨物自動車やダンプカー、ブルドーザーなどの輸出を今月17日から禁止することを明らかにしました。

萩生田大臣は10日の閣議のあとの記者会見で「ウクライナをめぐる情勢を注視しつつ、G7をはじめとする国際社会と連携して厳しい制裁措置を講じていきたい」と述べました。

# https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220610/k10013665681000.html

6/8

# 日米韓がきょう外務次官級協議 北朝鮮問題などで連携確認へ

日米韓3か国の外務次官級による協議が8日、ソウルで行われます。  
北朝鮮が弾道ミサイルなどの発射を繰り返し、近日中に核実験を行う可能性も指摘される中、最新情勢を共有し、連携して対応していく方針を確認する見通しです。

日米韓3か国の外務次官級による対面での協議は去年11月以来およそ半年ぶりで、外務省の森事務次官、アメリカのシャーマン国務副長官、韓国のチョ・ヒョンドン第1外務次官が出席する予定です。  
  
この中では、北朝鮮がことし、半年足らずのうちに17回という、かつてない頻度で弾道ミサイルなどの発射を繰り返し、近日中に7回目の核実験を行う可能性も指摘される中、日米韓3か国で最新情勢を共有し、連携して対応していく方針を確認する見通しです。  
  
また、ロシアのウクライナへの軍事侵攻や中国の海洋進出の動きなども念頭に、自由で開かれたインド太平洋の実現に向けた協力の在り方をめぐっても意見が交わされるものとみられます。  
  
一方、今回の協議に合わせて日本政府は、アメリカ、韓国と個別の協議も行う方向で調整していて、韓国との協議では、太平洋戦争中の「徴用」をめぐる問題などの懸案について日本の立場を重ねて伝え、韓国側に適切な対応を求める考えです。

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220608/k10013662171000.html

6/7

# 中国外交トップに“責任ある役割を” 秋葉国家安全保障局長

秋葉国家安全保障局長は、中国の外交トップ、楊潔※チ政治局委員とウクライナ情勢などをめぐって電話で会談し、中国が国際社会の平和と安全の維持に責任ある役割を果たすことが重要だという考えを伝えました。

秋葉国家安全保障局長は7日、中国の楊潔※チ政治局委員と2時間余り電話で会談しました。  
  
秋葉局長は、日中関係について、去年10月に行われた岸田総理大臣と習近平国家主席の電話会談を踏まえ、両国の建設的かつ安定的な関係構築を双方の努力で実現していく必要があるという考えを伝え、楊氏も賛意を示しました。  
  
また、尖閣諸島を含む東シナ海や南シナ海、香港や新疆ウイグル自治区などでの中国の行動や、台湾をめぐる問題などについて日本の立場を説明しました。  
  
一方、会談では、ウクライナや北朝鮮をはじめとした地域情勢をめぐっても意見が交わされ、秋葉局長は、中国が国際社会の平和と安全の維持に責任ある役割を果たすことが重要だという考えを伝えました。  
  
※チ＝竹かんむりに褫のつくり。

## 楊政治局委員「困難さと試練は無視できない」

中国外務省によりますと、電話会談の中で外交を統括する楊政治局委員は「現在の両国関係は、新たな問題と以前からの問題が絡み合っていて、その困難さと試練は無視できない状況にある」と述べ、歴史認識や台湾をめぐる問題などを念頭に両国関係が厳しい状況にあるという認識を示しました。  
  
そのうえで、日中国交正常化から50年になることを踏まえ「双方は正しい方向を把握して大局に目を向け、安全保障における互いの信頼を深めて安定的で健全かつ強固な関係を次の50年につなげるよう努力し、地域の平和と繁栄を守らなければならない」と強調したということです。

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220607/k10013661501000.html>